

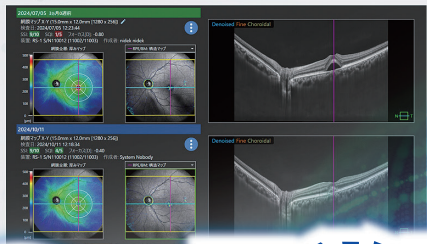
第129回日本眼科学会総会

ランチョンセミナー9(LS9)

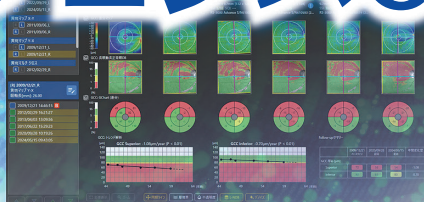
日時▶2025年4月17日(木) 12:40~13:40

場所▶第9会場(東京国際フォーラム G701)

オンデマンド配信期間▶2025年5月13日(火)~6月12日(木)予定



国産 日常診療に役立つ インテリジェンスOCTの実力



座長のことば

眼科診療は近年、多種多様な画像検査機器の導入により、画像診断の進歩に大きく貢献していると言えるのではないのでしょうか。中でもOCTは非侵襲な眼底画像診断器機としてなくてはならない存在となっており、OCTを用いた画像診断は先生方にとって興味深いトピックのひとつかと思えます。

そこで今回は、ニデック社のOCTの特徴を理解し、日々の診療にどのように活用していくかをテーマとしたセミナーを企画しました。OCTは登場して今日までに、広範囲撮影、高解像度化、さらにはOCT-Angiography撮影やAIを活用した画像処理による解析機能向上など、常に多くの機能が進化を遂げていますが、改めてその有用性や活用方法について理解を深めていきたいと思えます。

演者には実際にニデック社のOCT「Glauvas(グラバス)」を体感された、富山大学の上田 朋子先生と岩手医科大学の橋爪 公平先生をお二人をお迎えしています。解析や診断における有用性のみでなく、他機種との比較や最新機能まで、貴重な情報が得られるセミナーになると思えます。

多くの先生方のご来場をぜひお待ちしております。

座長



武田 篤信先生

大分大学医学部眼科学講座 教授

演者



日常診療によりそうOCTA

コンソルボ上田 朋子先生

富山大学学術研究部医学系眼科学講座 診療講師

演者



OCT更新時に注目したポイントと 運用の中でわかったこと

橋爪 公平先生

岩手医科大学眼科学講座 特任准教授

本総会のランチョンセミナーは事前予約制です。詳細は総会HPをご確認ください。
※事前予約は参加登録マイページより可能です。
※事前予約をしていない場合は、当日整理券をご利用いただけます。

共催：第129回日本眼科学会総会／株式会社ニデック

25日眼セミナー_T01J001